

金ETF：世界的な景気後退不安で投資資金が流入

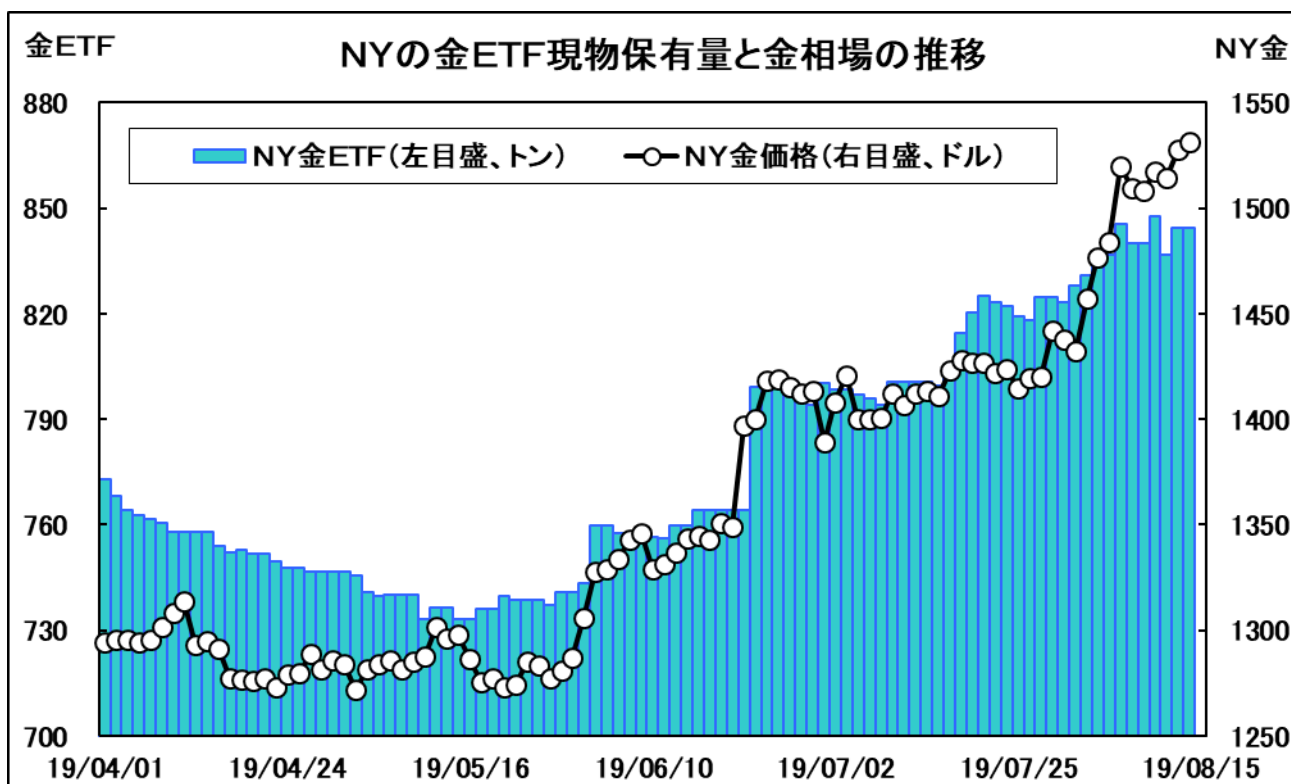
世界最大規模の金ETF「SPDRゴールド・シェア」現物保有量は、8月15日現在で前週比4.44トン増加の844.29トンと、13週連続の増加。

8月12日に前日比7.92トン増加の847.77トンと、2018年5月30日（851.45トン）以来約1年3カ月ぶりの高水準。その後、13日に同11.11トン減少したものの、14日には同7.63トン増加した。

米国と中国の貿易摩擦は世界経済に打撃を与えている。7月の中国鉱工業生産は前年同月比4.8%増と伸び率は前月から1.5ポイント低下し、単月としては2002年2月以来、17年5カ月ぶりの低い伸び。また、欧州最大の経済大国ドイツの4月～6月期の実質GDP（国内総生産）は、前期比0.1%減。第2位の英国も同0.2%のマイナスに落ち込んだ。ユーロ圏全体でも同0.2%増にとどまり、景気に急ブレーキがかかっている。

中国と欧州の低調な経済指標に加え、14日の米金融市場で不況の予兆とされる「長短金利逆転（逆イールド）」が2007年以来初めて出現したことから、世界的な景気後退への不安が台頭し、投資家のリスク回避姿勢が強まる中、資金の逃避先として、米債券とともに金にも投資資金が流入。

また、米国の景気後退懸念やトランプ米政権の米連邦準備制度理事会（FRB）への利下げ圧力が強まる中、米FRBが利下げを加速するとの観測が浮上していることも、金利の付かない資産である金には支援材料。



▽世界の金ETF取組高

	取組高	前週比
ニューヨーク	844.29	+4.44
ロンドン	138.13	±0.00
シドニー	11.16	±0.00
ヨハネスブルグ	33.35	±0.00
iシェアーズゴールド・トラスト	315.04	+3.91
ETFセキュリティーズ	166.81	+1.02
カントナルバンク	148.41	+0.59
GAM	35.48	+0.36
フランクフルト	50.29	±0.00
チューリヒ	50.80	±0.00
ETFセキュリティーズ・SGBS	46.75	+0.12
ETFセキュリティーズ・US	27.79	+0.50
CGL(カナダ)	10.75	±0.00
スプロット	49.48	+0.55
CEF(カナダ)	52.71	±0.00
GTU(カナダ)	21.92	±0.00
GOLDIST(トルコ)	1.61	±0.00
iShare・UK	6.09	±0.00
SOURCE	73.03	±0.00
アブサ・キャピタル	18.75	+0.32
合計	2102.64	+11.81

注1:単位はトン。

注2:ニューヨークには東京・シンガポール・香港を含む。

▽世界の白金ETF取組高

	取組高	前週比
ニューヨーク	22.75	±0.00
ロンドン	12.21	±0.00
アブサ・キャピタル	32.18	-0.27
カントナルバンク	9.53	±0.00
GAM	1.99	+0.03
iShare・UK	0.10	±0.00
SOURCE	0.45	±0.00
ドイツ銀行	2.14	±0.00
三菱・UTF	0.49	±0.00
合計	81.84	-0.24

注:単位はトン。

▽世界の銀ETF取組高

	取組高	前週比
iシェアーズ	11824.13	+523.88
カントナルバンク	2502.88	+20.45
ロンドン	2426.71	-13.59
ETFS・US	891.98	+1.51
GAM	338.34	-3.52
クレイモア	104.59	±0.00
スプロット	1775.34	+14.34
CEF	2393.85	±0.00
SBT	97.78	±0.00
iShare・UK	15.17	±0.00
SOURCE	9.88	±0.00
合計	22380.65	+543.07

注:単位はトン。

▽世界のパラジウムETF取組高

	取組高	前週比
ニューヨーク	4.11	±0.00
ロンドン	3.12	±0.00
カントナルバンク	2.80	±0.00
GAM	0.71	±0.00
スタンダードバンク	4.42	±0.00
アブサ・キャピタル	1.40	±0.00
iShare・UK	0.20	±0.00
SOURCE	3.18	±0.00
ドイツ銀行	2.60	±0.00
三菱・UTF	0.38	±0.00
合計	22.92	±0.00

注1:単位はトン。